



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会
発行人 会長 巴 昭彦
事務局 〒780-0850
高知市丸ノ内1丁目7番45号
総合あんしんセンター2階
TEL・FAX 088-872-4585



会長 巴 昭彦

公益社団法人高知県診療放射線技師会平成 27 年度通常総会の開催について
定款第 20 条に基づき、通常総会を下記の通り開催いたします。

記

日 時 平成 28 年 6 月 5 日 (日) 午後 1 時より
場 所 高知市総合あんしんセンター 大会議室
住 所 高知市丸の内 1-7-45

□ 総会の委任状・議決表決書について

会員各位には是非とも総会への出席をお願いいたします。

やむを得ず不参加の場合には必ず事務局宛に委任状の提出をお願いいたします。

(提出期限 平成 28 年 5 月 20 日 (金) 必着)

委任状・議決表決書のハガキは、
技師会だより 4 月号に同封予定。

会の動き

平成 27 年度 第 11 回常務理事会

2 月 2 日 (火)、総合あんしんセンターにて第 11 回常務理事会を開催した。

平成 27 年度第 3 回講習会報告

学術

1 月 30 日 (土) 15 時より高知市総合あんしんセンター中会議室にて第 3 回講習会を開催した。

今回も 2 部構成で、第 1 部は「仮想化システムのメリット」と「医用画像データクラウド化」について (株) P S P 営業推進本部 販売企画部 S P 課 副田 義樹 先生に、画像管理システムの新しい概念について解説を受け、また第 2 部は「バーチャルグリッド及び新型 FPD の特徴」と題し、富士フイルムメディカル(株) 下竹 敏照 先生より F P D の最新画像処理と記録機能を備えた F P D について解説とモニターによる画質説明を受けた。

今回 19 名が参加され、1 部 2 部とも最新情報の修得に有意義な講習会であった。



平成 27 年度学術大会報告

学術

平成 28 年 2 月 14 日 (日) 9 時より、高知医療センター 2F くろしおホールにて平成 27 年度高知県診療放射線技師学術大会を開催した。当日は高知龍馬マラソンが開催されており高知市内は時間交通規制もあり移動不便が予想されたが会員・非会員合わせ 43 名の参加があった。

9 時、高橋副会長の開会あいさつで始まり、一般演題① (5 演題)、特別講演 1 として日放技の熊代正行理事による「日本診療放射線技師会の活動と使命」を我々診療放射線技師のこれからの方向性等を様々な例を交えご講義され、午前の部の最後は一般演題② (4 演題) が行われた。

昼休憩のあと島津製作所より「FPD 診療技術のご紹介」、特別講演 2 として奈良県立医科大学病院の安藤英次先生による「加齢変性する関節と人工関節撮影法」をご講義いただき、THA 術後経過観察や荷重関節立位撮影法のポイントを質疑応答含め解りやすく解説して頂いた。

全体を通じて各セッション共質疑応答が活発になされ、日常業務への指標となる演題であった。最後に伊東副会長より閉会の挨拶で 14 時 30 分学術大会は終了した。

お知らせ**技師長会 開催のお知らせ****高橋 宏幸**

本年は、放射線に関する教育を他職のスタッフにどのようにしているのかをテーマに話し合ってみませんか。会員、非会員を問いません。他施設との意見交換でいろいろと参考になる話に出会えると思います。

お忙しい時期ですが、交流により見聞を広げるよい機会ですので、ぜひとも情報交換会も合わせて参加をお願いいたします。

日時:平成 28 年 3 月 12 日(土) 15:00～17:00

場所:高知市総合あんしんセンター 2 階 本会会議室

テーマ:他職種への放射線教育や説明について

情報交換会:18:00 はりまや橋・三ツ星酒場

お問合せ:近森病院画像診断部 高橋宏幸

TEL:088-822-5231(内線 6410) e-mail:hitaka@chikamori.com

平成 27 年度 中央東地区主催講習会**中央東地区理事 菊地真司**

中央東地区主催の講習会を下記の通り開催します。画像参照モニタを用意してもらう予定です。

たくさんの参加をお待ちしております。

日時:平成 28 年 3 月 26 日(土)14:00～16:00

場所:高知市総合あんしんセンター 中会議室

テーマ:『yes,DS!-DSCT の革新と可能性-(SIEMENS)』

『低被ばく撮影技術及び金属アーチファクト低減技術の最新情報(TOSHIBA)』

「ルー エッセー」

その 142 (山本 浩徳： 高知県健康政策部医事薬務課)

幡多福祉保健所の弘田チーフからのバトンをお引き受けした高知県庁医事薬務課の山本浩徳です。よろしくお願ひします。

弘田チーフから前号で「すばらしい後輩」と随分持ち上げていただき、非常に恐縮しています。私は行政職になってから、まだ10年ほどですが、弘田チーフは自分にとって「あこがれのアニキ」的存在で、常に頼りにさせてもらっています。

私が弘田チーフの下で仕事をさせてもらったのは、平成22年度の1年間で、職場は中央西福祉保健所でした。丁度、同じ所属に、他に2名の放射線技師がいて、病院でもないのに計4名が揃うという珍しい状況でした。

ちなみに、そのうちのお一人は、現在、きんろう病院にお勤めの所谷さんで、その年、佐川町で開催された駅伝大会に、放射線技師4名と保健師さん1名の組み合わせで「中央西福祉保健所・薬物乱用はダメ絶対チーム」として出場した思い出があります。その駅伝での走りっぷりに関しては、偉大な先輩方にまったく歯が立ちませんでした。

仕事の話が続いて恐縮ですが、県では死因究明等の推進事業に取り組むことになっており、医事薬務課が協議会事務局を担当しています。その協議会において、死亡時画像診断(Ai)に関する意見交換などをするために、本会の巴会長に委員として参加いただいているところです。また、協議会設立のための準備会の段階では、Ai認定診療放射線技師の四万十町国保大正診療所の大川剛史さんにも大変お世話になりました。今後、県警や医師会と連携して、Aiに関する実態調査を行う予定をしておりますので、該当医療機関の皆様にはご協力のほどよろしくお願ひいたします。

ところで私は、現在、いの町の天王ニュータウンに住んでいます。20年ほど前、県立子鹿園(現：療育福祉センター)に勤めていた頃に技師会の地区理事になって、同じ街に住んでいる技師の皆さんに声を掛けて「天王ニュータウン放射線技師友の会」を開催したことがありました。その時、全員が集まらなかったのも、是非2回目をやりましようと言っておきながら、そのまま時が流れ現在に至っています。尻切れトンボ状態で、誠に申し訳ありません。

最後に、私が次にバトンをお渡しする方は、高知医療センターの宮川和之さんです。宮川さんとは、今は存在していない県立西南病院と県立中央病院で一緒に働いた間柄です。二人ともまだ若かった西南病院時代には、他の同僚らと、四万十川で雷雨の中キャンプし、増水した川でカヌー下りをするなど、アドベンチャーをしたことでした。

それでは、宮川さんよろしくお願ひします！

総務報告（2016年2月2日現在）

1. 高知県の会員数	<u>219</u> 名
2. H27年度会費納入者	<u>179</u> 名
賛助会員	<u>11</u> 社
3. H26年度未納入者	<u>5</u> 名
4. H27年度新入会員数	<u>6</u> 名
(今月の新入会)	<u>0</u> 名
5. H27年度再入会員数	<u>1</u> 名
(今月の再入会)	<u>0</u> 名
6. H27年度退会者数	<u>5</u> 名
(今月の退会者)	<u>0</u> 名
7. H27年度転出者数	<u>1</u> 名
8. H27年度転入者数	<u>2</u> 名
9. 今月の会員異動	
なし	

(文責編集広報)

この技師会だよりは、**キタムラメディカル**と**和光商事**のご協力により会員の皆さんに配送されています。

《平成 27 年度 学術大会演者・講師》

